

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

人によし、社会によし、未来によし。油脂の力を活かしたものづくりを通して、すべての人から信頼される企業であり続けることを目指す。

ROE
8.0%以上

② 中長期の経営戦略

1. 食品事業の進化

市場・販売業界拡大と新製品開発による新しい味の創出、製品ポートフォリオ改善で事業成長を目指す。

3. 海外市場強化

両事業とも海外市場への取り組みを継続的に強化する。

2. 油化事業の深化

環境視点を掲げ、生産体制拡張・販売力強化で主力製品拡販、研究開発分野拡大で事業成長を目指す。

4. 人的資本向上

技術開発力強化、人財育成とマネジメント実施による人的資本の向上に努める。

③ 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・ 原材料価格・エネルギー価格の高止まりに対応
- ・ 円安基調と物価高への対応
- ・ 海外経済の不確実性への対応

② 財務体質強化

- ・ 設備投資を支える強固な財務体質の構築
- ・ 財務健全性の維持と継続的成長投資の実施
- ・ 安定的かつ継続的な株主還元の実現

③ 企業価値向上

- ・ マーケティングプラットフォーム活用による販売力強化
- ・ ESGを重視した経営推進

面接で使えるポイント

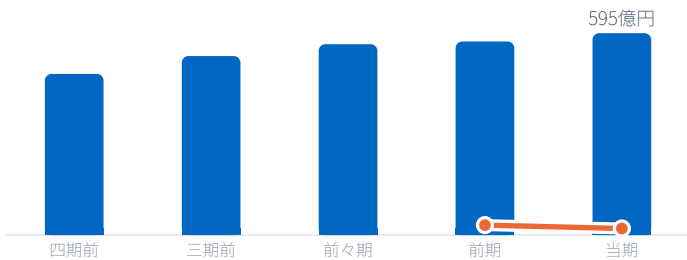
- ・ 食品事業と油化事業の二本柱で、マーガリン、ショートニング、脂肪酸など幅広い製品を供給。
- ・ 2030年度ROE8.0%以上達成に向け、持続的成長基盤確立と両事業の継続成長を推進。
- ・ 人によし、社会によし、未来によしの理念のもと、技術開発・人財育成・ESG経営で企業価値向上を目指す。

ミヨシ油脂株式会社

食料品 | スタンダード（内国株式） | 決算期 12月31日 | ...

証券コード 4404

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
595億円

営業利益率
3.3%

財務健康度
47点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 53.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
722万円

食料品内 43位/120社

平均年齢
41.4歳

食料品内 59位/121社

平均勤続
17.3年

食料品内 27位/121社

女性管理職
11.3%

食料品内 49位/106社

男性育休
100.0%

食料品内 40位/92社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考：【ミヨシ油脂】大阪ビジネスパーク地区の「クリスタルタワー」へ

ミヨシ油脂株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyo-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

